

大使館便り

第172号 平成29年7月6日
在ポルトガル日本国大使館

1. 東博史大使からのメッセージ

後日、別途掲載致します。

2. 政治・経済関係

(1) ソウザ大統領・コスタ首相のブラジル訪問

6月10日～11日、ソウザ大統領とコスタ首相は、ポルトガル国祭日（6月10日）をブラジルのポルトガル人コミュニティと祝うために、サンパウロ及びリオデジャネイロを訪問しました。サンパウロにおいては、アルキミン同州知事と共に、ポルトガル人学校建設に係る署名式及びポルトガル語博物館（2015年の火災により資料が消失）の展示物提供に関するカモンイス院・サンパウロ州文化局間における技術協カブプロトコール締結に立会いました。リオデジャネイロにおいては、王立ポルトガル図書館やポルトガル人コミュニティ等を訪問しました。今回のブラジル訪問には、アゼレード・ロペス防衛相、ティアゴ・ブランダオン教育相、ルイス・カルネイロ・ポルトガルコミュニティ担当外務副大臣の他、カルロス・パスコア議員（社会民主党）、ジョアン・パウロ・コレア議員（社会党）、ジョルジ・カンポス議員（左翼連合）、テルモ・コレイア議員（民衆党）、アントニオ・フィリップ議員（ポルトガル共産党）が同行しました。



(2) コスタ首相のアルゼンチン訪問

6月12日、コスタ首相は、ポルトガル首相として20年ぶりにアルゼンチンへ公式訪問を行いました。コスタ首相は、マクリ大統領と首脳会談を行い、二国間関係強化、メルコスールとEUの関係緊密化のための取組み継続等を確認しました。会談後の記者会見において、コスタ首相は、メルコスール・EU間の自由貿易協定署名の重要性を強調しました。また、両首脳は、ワーキングホリデー制度に関する覚書に署名を行いました。



(3) コスタ首相のチリ訪問

6月13日～14日、コスタ首相は、サントス・シルヴァ外相及びカブラル経済大臣と共に、チリを公式訪問しました。コスタ首相は、バチェレ大統領と会談を実施した後、共同記者会見を開催しました。バチェレ大統領は、チリは、多国間主義を支持しており、ポルトガルだけでなく、ポルトガル語圏諸国へのアプローチを可能とするポルトガル語圏諸国共同体（CPLP）へのオブザーバー加盟に関心を持っている旨述べました。コス



タ首相は、ポルトガルは、チリのポルトガル語圏諸国共同体（CPLP）へのオブザーバー加盟を支持するとともに、太平洋同盟へのポルトガルの関与を強化したい旨述べました。コスタ首相は、会談後、ポルトガル投資貿易振興庁（AICEP）と InvestChile 共催による企業家セミナーでスピーチを行った他、ロス・ドミニコス民芸品センター等を訪問しました。

（４）長期国債の発行

6月14日、ポルトガル国庫公債管理庁（IGCP）は、5年物及び10年物長期国債の入札を実施し、総額12億5000万ユーロを調達しました。落札平均利回りは5年物が1.198%、10年物が2.851%でした。

（５）ポルトガルに対する過剰財政赤字是正手続の正式終了

6月16日、EU財務相理事会（エコフィン）がルクセンブルクで開催され、2009年からポルトガルに課していた過剰財政赤字是正手続の終了を正式に決定しました。本正式決定は、5月22日に欧州委員会が発表した勧告を踏まえたものであり、今後ポルトガルは、EUの安定成長協定で定める是正措置から予防措置に移行することになります。

（６）フィッチによるポルトガルの格付見通しの引上げ

6月16日、大手格付会社フィッチは、ポルトガルがEUの過剰財政赤字是正手続を終了したことを踏まえ、ポルトガルに対する格付見通しを「安定的」から「ポジティブ」に引き上げました。なお、2011年11月から続く格付「BB+（非投資適格級の最上位）」は、引き続き維持されています。

（７）ポルトガル中部で大規模森林火災

6月17日午後、40度近い高温、乾燥、強風に見舞われたポルトガル中部で大規模な森林火災が発生し、死者64人、負傷者200人以上の大惨事になりました。

火災は松やユーカリの木々に囲まれたレイリア県ペドロガオン・グランデ市内（リスボン市から北に約150キロ）で発生後、近隣のゴイス市などに向けて急速に広がり、多くの住民が避難を強いられました。

死者のうち47人は、通行が封鎖されなかったペドロガオン・グランデ市内の国道236号の車道上で、迫り来る強い炎に飲み込まれて車内やその近くで亡くなりました。

政府は18日、20日までの3日間を国喪に定めるとともに、コスタ首相やウルバーノ・デ・ソウザ内務大臣らがペドロガオン・グランデ市に入り、消火活動や被害者の身元確認を迅速に進めるよう指示しました。ソウザ大統領も17日夜の時点で同市に入り、状況把握に努めるとともに、20日までの公務を全て取りやめました。

報道によると、この火災による焼失面積は17～21日に5万ヘクタール以上に及びました。これは2016年10月までにポルトガル国内で焼失した森林面積（約16万ヘクタール）の3分の1近くに相当します。一時2,300人以上の消防士、800台以上の消防車に加え、フランス、スペイン、イタリア及びモロッコからの応援を含む計17の消火飛行機が消火活動を展開しました。司法警察は当初、樹木への落雷が出火原因との見方を示したものの、放火の可能性も一部で指摘されており、調査が慎重に進められています。

(8) モディ・インド首相のポルトガル訪問

6月24日、インドのモディ首相が同国首相として初めてポルトガルを訪問しました。二国間会談後の共同記者会見において、モディ首相は、「コスタ首相は世界に広がる在外インド人コミュニティの良き代表例である。両国関係は、更に深化できる余地がある」等と述べました。コスタ首相は、「21世紀において両国が共に協力していくための二本柱は科学分野及び企業間協力である。500年前、我々を引き合わせたものが海洋ルートであるとすれば、今日ではデジタルルートが我々の将来を繋いでいる」と述べました。両首相は、二重課税防止、ポルトガル・インド・ビジネス・ハブ(PIB HUB)とインド商工会議所間の協力、高等教育及び科学研究分野における協力等、計11本の覚書及びプロトコールに署名・立会いを行いました。



3. 広報・文化関係

【イベント】

(1) ポルト大学ユニヴェルシダーデ・ジュニオール「にほんごクラス」講演会

「日本に触れてみよう... 都会の中の日本, 田舎の中の日本」

ポルト大学ユニヴェルシダーデ・ジュニオール(中高生向けサマーコース)の「にほんごクラス」において、在ポルトガル日本国大使館の佐野浩明公使参事官による講演会「日本に触れてみよう... 都会の中の日本, 田舎の中の日本」が行われます。使用言語はポルトガル語、入場は無料です。

日時：7月6日(木) 10:00~11:30

会場：ポルト大学文学部講堂(Anfiteatro Nobre)

住所：FLUP, Via Panorâmica, 4150-564 Porto

お問い合わせ：ujr@reit.up.pt

URL：<http://universidadejunior.up.pt>

PALESTRA DO CURSO DA ESCOLA DE LÍNGUAS (JAPONÊS) DA UNIVERSIDADE JR. 2017

6 julho, 2017
10:00-11:30

O que é que podemos encontrar nas cidades...
vida, gastronomia,
cultura, desporto, etc.

LET'S FEEL JAPAN

O que é que podemos encontrar no campo...
vida, gastronomia,
cultura, desporto, etc.

Gostarias de visitar a cidade ou o campo?

A palestra será dada por: **HIROAKI SANO**
(Conselheiro da Embaixada do Japão)

Local: Anfiteatro Nobre, FLUP
Endereço: Via Panorâmica, 4150-564, Porto
Entrada: gratuita
Contato: Universidade Júnior / Junior University
ujr@reit.up.pt | <http://universidadejunior.up.pt>

講演会「日本に触れてみよう... 都会の中の日本, 田舎の中の日本」

都会で何を身につけた?... 生活, 食事, 文化, スポーツなど
田舎で何を身につけた?... 生活, 食事, 文化, スポーツなど
都会と田舎, どちらに行ってみよう?

講師：在ポルトガル日本大使館 佐野浩明 参事官



(2) 綿貫宏介作品展

パソス・カナヴァロ財団、イネス・デ・カストロ財団及びマトジーニョス市の共催により、下記の通り綿貫宏介巡回作品展が開催されます。独特なデザインで知られる綿貫作品の世界をどうぞお楽しみ下さい。

(1) 日時：7月20日(木)~8月29日(火)

会場：Sociedade Nacional de Belas Artes (ポルトガル美術協会)

住所 : R. Barata Salgueiro 36, 1250-042 Lisboa

お問い合わせ : geral@snba.pt

URL : <http://www.snba.pt/>

(2) 日時 : 9月9日(土) ~ 10月1日(日)

会場 : Museu Nacional de Machado de Castro

(マシャード・デ・カストロ国立美術館)

住所 : Largo Dr. José Rodrigues, 3000-236 Coimbra

お問い合わせ : geral@mnmc.dgpc.pt

URL : <http://www.museumachadocastro.pt>

(3) 日時 : 10月14日(土) ~ 12月17日(日)

会場 : Museu da Quinta de Santiago (キンタ・デ・サンティアゴ美術館)

住所 : Rua de Vila Franca, 134, 4450-802 Leça da Palmeira (Matosinhos)

お問い合わせ : museusantiago@cm-matosinhos.pt

URL : <http://www.cm-matosinhos.pt/pages/454>

(3) ヨーロッパ日本研究協会 (EAJS) 第15回国際会議のボランティア募集

ヨーロッパにおける日本研究の学会である EAJS の第15回国際会議(リスボン新大学社会科学部にて8月30日(水) ~ 9月2日(土)開催)のボランティアを以下の通り募集しています。

ご関心のある方は以下までお問い合わせ下さい。

申し込み締め切り : 7月4日(火)

お問い合わせ :

paulamonteiroeajs@gmail.com

URL : <http://www.snba.pt/>



CALL FOR VOLUNTEERS
ATÉ 4 DE JULHO

EAJS2017 FCSH/NOVA | 30 Aug - 2 Sept
15TH INTERNATIONAL CONFERENCE OF THE EUROPEAN ASSOCIATION FOR JAPANESE STUDIES

Estão abertas as candidaturas a voluntários que queiram prestar assistência durante a Conferência, ao mesmo tempo que têm acesso de forma gratuita aquele que é por excelência um espaço de debate, de networking, de divulgação de oportunidades de emprego e das mais recentes novidades publicadas ao nível mundial.
Para fazer parte da equipe de voluntários por favor contacte via email: paulamonteiroeajs@gmail.com

eajs
European Association for Japanese Studies

CHAM
Comissão de História, Arte e Memória

FCSH
Faculdade de Ciências Sociais e Humanas
Universidade Nova de Lisboa

(4) 映画『二十代の夏』上映 (第25回ヴィラ・ド・コンデ国際短編映画祭(ポルトガル)正式招待作品)

伊豆大島が舞台の恋愛映画『二十代の夏』(監督:高野徹、2017年)が、ポルトガルにて開催される第25回ヴィラ・ド・コンデ国際短編映画祭「インターナショナル・コンペティション」部門に正式招待を受けました。ポルトガル第2の都市・ポルトから20kmほど北にある港町「ヴィラ・ド・コンデ」で開催される本映画祭は、60分以下の作品を上映することに特化した映画祭で、2016

年には世界 46 カ国 241 の作品を上映し、約 2 万人の集客がありました。本作は「インターナショナル・コンペティション」部門において唯一の日本映画です。

名 称:25th Curtas Vila do Conde International Film Festival

開催地:ポルトガル ヴィラ・ド・コンデ Teatro Municipal

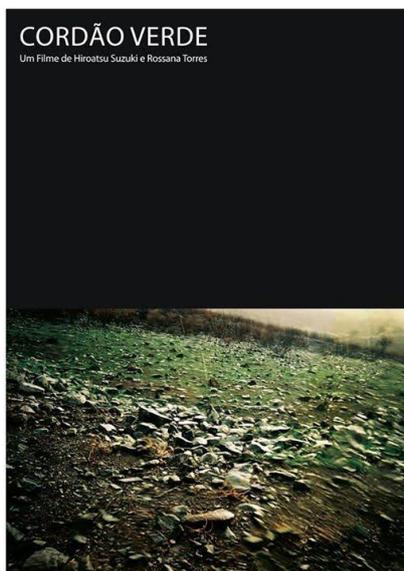
会 期:2017 年 7 月 8 日(土)~16 日(日)

(※『二十代の夏』上映は、7 月 12 日(水)午後 10 時半より(現地時間))



(映画「二十代の夏」より)

(5) 鈴木仁篤/ロサーナ・トレス共同監督作品「Cordão Verde」上映



8 月 2 日 21:30 より鈴木仁篤・ロサーナ・トレスの共同監督作品「CORDÃO VERDE」(『丘陵地帯』)がリスボンにて Associação OS FILHOS DE LUMIÈRE による No País do Cinema というプログラムで Zéfiro と一緒に野外上映されます。入場無料です。

※日時: 8 月 2 日(木) 21:30~

会場: Polo Cultural Gaivotas/ Boavista 中庭

住所: Rua das Gaivotas nº 8, 1200-202 Lisboa

詳しくは以下サイトをご覧ください。

<http://osfilhosdelumiere.blogspot.pt/2017/06/no-pais-do-cinema-moving-cinema-lusco.html>

(お知らせ)

・広報文化班からのお知らせ

今後、当館主(共)催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、cultural@lb.mofa.go.jpまでご連絡下さい。

4. 領事関係

(1) ジャパン・レール・パスを利用するために在外公館で取得可能な書類について
JRグループが販売しているジャパン・レール・パスは、「日本国旅券及び『在留期間が連続して10年以上であることを確認できる書類で、在外公館で取得したもの等』を有する方」の利用が可能になりました。詳細については、下記のサイトをご参照ください。

http://japanrailpass.net/about_jrp.html (ジャパン・レール・パス ウェブサイト)

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/cs/page23_002045.html (外務省ウェブサイト)

(2) 在留届に関するお願い

近年、海外で生活する日本人が急増し、このため海外で事件や事故等思わぬ災害に巻き込まれるケースが増加しています。万一、在留邦人の皆様がこのような事態に遭われた場合には、日本国大使館や総領事館は「在留届」を基に皆様の所在地や緊急連絡先又は日本国内の連絡先等を確認して援護活動を行っています。

当館でも、皆様に提出いただいた在留届により連絡先の把握を行い、大使館からの海外危険情報や広報文化活動などの情報提供、緊急時の連絡網整備、安否確認に役立てているところです。

このため、**ポルトガル国内での転居、日本への帰国、他国への転出等**、在留届の届け出事項に変更が生じた後、引き続きこの大使館便りをご覧の方は、速やかにその旨を下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

また、皆様の友人・知人で「ポルトガルに居住しているが、まだ在留届を提出していない方」がおられましたら、届出を行うようご案内下さい。

(3) 在外選挙人名簿登録

外国に在住する日本人が衆議院議員選挙、参議院議員選挙をするためには、在外選挙人登録が必要です。18歳以上で日本国籍を持っていること、ポルトガルに3か月以上住んでいること、日本で転出届を市町村役場に提出済であることが必要です。なお、3か月未満のポルトガル在住でも申請できますが、居住期間の3か月经過時に改めて所在を確認した上で登録申請先の国内選挙管理委員会に送付することとなりますのでご注意ください。登録申請のためには旅券を持参ください。

(4) 「たびレジ」登録

在留邦人の皆様が、ポルトガル以外に旅行される場合には「たびレジ」の登録をお願いします。「たびレジ」に登録しますと、現地の大使館からの安全情報をスマートフォン等で受信することが出来ます。登録はこちら。<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

(5) 当館領事業務へのご意見募集

当館では、領事サービスの向上を図るため、皆様からのご意見を募集しています。どのような些細な事柄でも結構ですので、ご意見・ご要望等があれば、お気軽に下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

在ポルトガル日本国大使館（領事班）

住所：Avenida da Liberdade 245-6 1269-033 Lisboa

TEL：21-311-0560 FAX：21-354-3975

E-mail：consular@lb.mofa.go.jp